

測労協フットサル大会の ご紹介

株式会社パスコ 山本里美

平成23年度も建設関連組合測労協主催による各会社組合チーム対抗フットサル大会（以下、測労協フットサル大会）が行なわれました。今回は、この大会についてご紹介させていただきます。

この「測労協フットサル大会」は、2005年に建設関連組合内の文科組織である測労協主催で開催されました。もともと建設関連で開催していたサッカー大会が、諸事情により開催されなくなったため、これに代わる新しいイベントとして、場所確保が容易、少人数、かつ女性参加も期待できるという理由から、測労協の有志により実施することとなりました。以後、今日まで継続し毎年11月の祝日あたりに大会を開催しています。

余談ですが、筆者は日ごろ全く運動をしないにもかかわらず、毎年この時期になると、パスコの仲間とともに大会に向けてにわかに調整を始めます。

(1)フットサル大会の概要

まずは、大会概要の説明です。

主旨は「同業者組合間の親睦を深めるためのレクリエーション」です。よって、サッカーやフットサル経験と年齢によるリーグ分けと、一般的なフットサルルールに加え、本大会独自のルールも用意されています。

【リーグ】

◆フリークラス：年齢制限・女性の参加など特に規定を設けないクラスです。よって、勝利へのこだわりが強くなります。

◆エンジョイクラス：試合中、常に女性一人以上、もしくは35歳以上の競技者が3名以上

フィールドにいないことを条件とするクラスです。何より楽しむことを目的にしています。

【測労協フットサル特別ルール】

●安全第一

「交代要員は無制限・すねあて、ソックス着用は義務付け・シューズは靴底がアメ色ゴムのみ」といったルールです。測量現場と同様に十分な装備と休息が大事です。

●女性優遇

「女性の得点は2倍とする・先発フィールドにいる女性人数×1点とする」このハンデのため、技量の差だけではなく、女性の参加と活躍が勝敗を決めるカギとなります。

●大会最優秀選手賞（MVP）

全試合を通じて最高得点を挙げた方が表彰され、記念品が贈られます。女子の得点数は『得点=1+2×(得点回数)』となるため、MVPが狙いやすいです。

(2)過去の成績

次に、過去の大会を振り返ります。当初の参加チームは4チーム、参加人数はおおよそ70人程度でした。うち女性参加者は筆者を含む若干名でした。それから徐々に増え始め、昨年度に2チームが加わり、各会社から約1名の女性参加者ができるようになりました。

フリークラスは、2008年以降アジア航測が連続優勝を果たし、向かうところ敵なしです。

エンジョイクラスは、例年、朝日航洋とパスコの1位2位が続いていましたが、ここ数年女性参加人数の変動により、先の読めない面白い展開が続いています。

【参加チーム】()内は略記

- ・アジア航測株式会社労組 (アジア)
- ・国際航業労組 (国際)
- ・株式会社パスコ労組 (パスコ)
- ・朝日航洋株式会社労組 (朝日)
- ・国土地理院関東支部労組 (地理支部)
- ・東日本総合計画株式会社* (東武)

※11月21日を持って東武計画より社名変更

表1 過去の成績表 (会社名は略記)

	フリークラス	エンジョイクラス
第1回	①パスコ ②朝日 ③アジア ④国際	①朝日 ②パスコ ③アジア ④国際
第2回	①国際 ②朝日 ③パスコ ④アジア	①朝日 ②パスコ ③国際 ④アジア
第3回	①パスコ ②国際 ③アジア ④朝日	①朝日 ②パスコ ③アジア ④国際
第4回	①アジア ②国際 ③パスコ ④朝日	①朝日 ②パスコ ③国際 ④アジア
第5回	①アジア ②朝日 ③パスコ ④国際	①国際 ②パスコ ③朝日 ④アジア
第6回	①アジア ②国際 ③パスコ ④朝日 ⑤地理支部	①朝日 ②アジア ③東武 ④地理支部 ⑤パスコ ⑥国際

(3)23年度大会について

23年度大会についてご紹介いたします。今年度は、ラモスフィールド・インドア・フットサル@新木場において、11月5日、13時からのスタートとなりました。過去最多の112名の参加申込みがありました。皆さん怪我なく、楽しく、時にエキサイトしつつ日頃のストレスを吹き飛ばすプレーをされていました。

ちなみに筆者は1アシスト1ゴールを決めながら、数度のゴールチャンスを外すといった甘辛い成績を残しました。

【23年度大会成績】

◆フリークラス

優勝 アジア航測

2位 地理支部 3位 国際航業

4位 パスコ 5位 朝日航洋

◆エンジョイクラス

優勝 国際航業

2位 アジア航測 3位 パスコ

4位 朝日航洋 5位 東武計画



開会式の様子



試合中の白熱した様子

以上、測労協フットサル大会について現場よりお届けいたしました。